

11月9日(日)開催「おかやまマラソン2025」 ランナー募集スタート!



☎おかやまマラソン実行委員会事務局 ☎086-226-7904



4月9日(水)から、岡山市民県民優先枠の募集を開始します。
※参加料・申し込み方法などの詳細は3月25日(火)以降に大会HPをご確認ください。

種目	マラソン (42.195km)		ファンラン (5.6km)
部門	①登録の部 (日本陸連登録競技者) ②一般の部		一般の部
参加資格	平成19年4月1日以前の 生まれで、制限時間以内 に完走できる人		平成25年4月1日以前の 生まれで、制限時間以内 に完走できる人
制限時間	6時間 (41.8km地点)		1時間 (5.2km地点)
募集区分	岡山市民県民 優先枠	一般枠	一般枠
対象	県内に 在住の人	居住地の制限 なし	居住地の制限なし
定員	2,000人	13,000人	1,400人
申込期間	4月9日(水) ~16日(水)	4月17日(木) ~5月19日(月)	4月17日(木) ~5月19日(月)
申込方法	インターネットLAWSON DO SPORTS (PC、スマートフォン) またはコンビニエンスストア (ローソン、ミニストップ) の店頭 端末 (Loppi)		



ランニング教室 参加者募集

- 日** ①4月19日(土)②5月6日(日)の各日
10時~12時
- 場** 岡山ドーム (北区北長瀬表町一丁目)
- 対** 18歳以上の①初心者②女性
- 講** ①天満屋女子陸上競技部
②有森裕子さん
- 定** 各100人
- 申** 県電子申請フォームから
①4月3日までに
②3月28日~4月14日の間に

お住まいのバリアフリー化をサポート!

すこやか住宅リフォーム助成制度が拡充!

☎福祉援護課 ☎086-803-1216

身体機能が低下した高齢者や重度障害者が、居家で暮らしやすい生活ができるよう住宅を改修する場合に費用の一部を助成します。今年度から助成率と上限額が上がりましたので、ご利用ください。



対象者 ※このほかにも要件あり。

- ①介護保険の要介護・要支援認定を受けた人
- ②身体障害者手帳1級または2級を所持する人
(視覚障害、肢体不自由に限る)

対象工事の例

手すりやスロープ、踏み台の取り付け、
浴槽の取り替え、和式便器の取り替え、
床の段差解消など

助成率 (助成額)

- ①認定額の70~90% (上限70万円)
- ②認定額の90% (上限70万円)

工事を始める前に相談・申請が必要です。
まずは各福祉事務所・支所へご相談ください



地震に備えて

木造住宅の耐震化の補助が拡充されました！

☎建築指導課 ☎086-803-1445

古い建築基準で建てられた住宅は大地震で倒壊などの恐れがあります。今年度から耐震化などへの補助額が上がりました。大切な命を守るために各種制度を利用して地震に備えましょう。

①木造戸建て住宅

対象 昭和56年5月31日以前着工で、2階建て以下の木造戸建て住宅



補助内容	延床面積	自己負担額 (補助額)
・耐震診断 ・補強計画 ・部分補強計画	200㎡以下	10,000円 (80,000円)
	200～300㎡	12,000円 (88,000円)

補助内容	補助率	補助上限額
全体改修	4/5	115万円
部分改修	1/2 ※高齢者は4/5	80万円
耐震シェルター		
防災ベッド		

②木造戸建て住宅以外

対象 昭和56年5月31日以前に着工した建築物で
・木造戸建て住宅以外の耐震診断
・耐震診断を法律で義務付けた建物の耐震改修など

③危険なブロック塀などの撤去の補助

対象 災害時に避難所などへの経路に面し、高さ1m以上で、危険と判断されるブロック塀など



申請方法 (ご注意) 工事を始める前に申請が必要

申請書(同課・HPで入手可)を窓口で

①③4月14日～10月31日

②4月14日～5月30日の間に

空き家を放置していませんか？

空き家に関する支援制度をご利用ください

☎建築指導課空家対策推進室 ☎086-803-1410

「空き家」を放置していませんか？放置すると倒壊や通行人にけがを負わせる危険があります。空き家を放置せず、各種支援制度をご利用ください。



空き家の適正管理を支援するための補助制度

要件などの詳細はお問い合わせください。

申請 4月14日～12月12日(予算に達した場合は受け付け終了) ※交付決定前の着手不可 ※年度内の完了必要

	区分	補助率	補助上限額		区分	補助額・率
除却	一般	1/3	50万円※2	診断補助	旧耐震住宅※3	耐震診断と劣化診断の費用の一部 12～14.8万円
	地域活性化※1	4/5	200万円		新耐震住宅	劣化診断の費用の一部 6万円
リフォーム	一般	1/3	50万円	家財等処分	空き家情報バンク登録物件	1/2 20万円
	地域活性化※1	2/3	150万円			

※1…町内会などによる10年間の管理が必要 ※2…応急措置を実施する場合は10万円

※3…昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅

出前講座

町内会などを対象に市の空家対策を紹介します。希望する団体は同課まで電話で申し込んでください。

空き家情報バンク

空き家を「売りたい・貸したい」人へ情報を提供する制度です。



等身大の自画像たこを作って揚げてみよう

「飛ぶ私たち」参加者募集

岡岡山芸術交流実行委員会 ☎086-221-0033

「岡山芸術交流2025」は、今秋開催予定の3年に1度の国際現代美術展です。そのプレイベントとして、アーティストの鳥袋道浩さんによるアートイベントを開催します。

日程 A日程 たこ作り：5月9日(金)・10日(土) たこ揚げ：5月11日(日)13時

B日程 たこ作り：5月23日(金)・24日(土) たこ揚げ：5月25日(日)13時

場所 岡山芸術創造劇場ハレノワ（北区表町三丁目）、旭川河川敷広場（北区京橋町）

対象 たこ作り、たこ揚げの両方に参加できる人（小学生以下は保護者同伴）

定員 先着100人 **参加費** 1体につき500円

申し込みはこちら



岡山市省エネ機器更新緊急支援補助金（第4弾）

エネルギー価格高騰の影響を受ける市内中小・小規模事業者を緊急的に支援するため、事業用設備・機器を更新し、省エネ化するために必要な経費の一部を助成します。



補助対象者

①～③全てに該当する中小・小規模事業者

- ①市内に事業所を有する人
 - ②令和7年12月5日(金)までに補助事業を完了し、かつ、支払いが完了できる人
 - ③今後も事業を継続する意思があること
- ※第1弾～第3弾で補助金の交付を受けた事業者を除く

エントリー申請期間 オンライン申請のみ

5月7日(水)～20日(火) 17時

- ※エントリー申請の総額が予算額に達した場合は受付期間終了後に抽選
- ※当選後に交付申請が必要

補助額 (補助率 2/3)

法人 上限200万円 下限15万円

個人事業主 上限50万円 下限10万円

補助対象となる設備・機器 更新のみ

事業用の省エネ設備・機器など。
詳細はHPをご確認ください。

ご相談はこちら

岡山市省エネ機器更新緊急支援補助金
コールセンター（平日9時～17時）
☎086-238-2885

事業実施者]岡山市、岡山商工会議所、岡山北商工会、岡山西商工会、岡山南商工会、赤磐商工会瀬戸支所

岡山市中小企業支援事業補助金

岡産業振興課 ☎086-803-1325

生産性向上や競争力強化に取り組む市内事業者を支援するため、設備投資などの経費の一部を補助します。詳細は募集要項など（HPから入手可）をご確認ください。



補助対象経費

補助事業のために使用する機械設備・システムなどの購入経費※グリーン枠は機械設備購入経費のみ

補助率 1/2

申請期間 郵送での申請のみ

5月7日(水)～6月30日(月)

- ※提出された事業計画書などを審査し、得点順に採択
- ※右表の4つの支援枠から、いずれか1枠を選択
- ※前年度に同補助金を受けた事業者を除く

支援枠	対象者	補助限度額
通常枠	中小企業者 小規模企業者	300万円
小規模企業者枠	小規模企業者	100万円
グリーン枠※1	中小企業者 小規模企業者	上限500万円 下限50万円
新分野進出枠※2		

- ※1 CO2排出量が既存より20%以上削減される設備の導入が申請要件
- ※2 新商品・サービスの開発や新市場開拓などの新たな取り組みにかかる設備投資が対象

妊産婦・子育て世帯・こどもの一体的な支援に向けて

こども家庭センターを設置しました

問 こども福祉課 ☎086-803-1223 問 健康づくり課 ☎086-803-1264

各区の保健センター・福祉事務所内にある次の2つの相談窓口が、4月1日(火)から共通の名称に変わります。



さんさんステーション
地域こども相談センター



こども家庭センター

※設置場所はそれぞれ従来と変わりません。



変更の
ポイント！

- ①それぞれの場所で保健師・助産師・社会福祉士などが関係機関と連携しながら、出産、子育てや家庭相談などに対応します。
- ②より専門的な相談対応などが必要な場合は、相互に引き継ぎ、切れ目のない支援を行います。



妊産婦や乳幼児のいる世帯の
相談支援に関することなど



こども家庭センター
(産前産後相談ステーション)



虐待や貧困、ヤングケアラーなどの
困難を抱えたこども・家庭に関する
相談支援に関することなど



こども家庭センター
(こども・家庭に関する相談窓口)



岡山市長 大森雅夫の 大盛コラム

～躍動するまち おかやまの「今」をお届けします～



第7回 悩める学校の先生にエールをお願いします！

4月は新生活が始まる季節ですね。就職・新入学・進級の皆さま、おめでとうございます。市内の学校に行ったときに、元気な子どもたちを見ると、私も力をもらったようで、いつもうれしく新鮮な気持ちになります。

一方で社会が目まぐるしく変化する中、学校の先生の負担についてニュースになることがあります。特に経験の少ない若い先生は、現場で試行錯誤することがとても多いのです。

そこで岡山市の学校では、校長先生を中心に、若い先生と一緒に学校全体で授業づくりを行ったり、授業を進めるうえでの悩みなどを相談しあったりしています。先生、そしてもちろん子どもたち自身の努力が実を結び、小学校・中学校ともに学力は向上してきています。

また不登校についても、先生が子どもたち一人ひとりに寄り添い、親身になって取り組んでくれています。新規不登校児童生徒出現率は増加傾向にあるものの、増加の程度は全国と比較して緩やかです。

子どもたちには学校での生活を通し、勉強はもちろんのこと、困難を乗り越えてたくましく生き抜く力を身につけることで、人生をより豊かにしてもらいたいと考えています。そのためには、先生の力はとても重要なものです。

保護者の皆さんには、学校生活で困ったことがあれば先生に相談していただくとともに、一生懸命に頑張っている先生にぜひエールを送っていただきたいと思います。

未来を担う子どもたちの学校生活がより実り多いものになるよう、私も全力で取り組んでいきます。

